

使いこなそう！江田島市公式LINE

「デジタルツウシン」では、本市のデジタル化の取り組みを分かりやすく発信しています。これまで「江田島市公式LINE」の便利なメニューから、船・バスの時刻表やごみの分別方法を調べる機能、道路などの不具合を通報する機能について紹介してきました。今回はこれまでに紹介できていないメニューから、便利な3つの機能を紹介します。

身近な行政手続きを手軽に調べることができる江田島市公式LINE。これからも市民の皆さんにとって便利なメニューを増やしていきます。

病気・けが

「病気・けが」のアイコンを押すと、休日当番医や新型コロナワクチンの情報が分かります。

図書館

「図書館」のアイコンを押すと、図書館にある図書の検索や予約ができます。

※予約には利用者番号（図書館の窓口で事前に要登録）が必要です。

市内放送

「市内放送」のアイコンを押すと、市内放送（防災行政無線）の録音をフリーダイヤル（通話無料）で聞くことができます。

それぞれアイコンを押してスタート



◆市公式LINEで市政情報を配信中！
質問に答え、受信設定すれば、ほしい情報をお届け。
登録方法
右のQRコードをLINEで読み込んでください。



自動運転車両に体験乗車しませんか？

企画振興課 ☎0823-43-1630

国の補助事業を活用して、自動運転の実証実験運行を行います。本市では、市地域公共交通計画に基づき、持続可能な公共交通の実現に向け、新たな技術を活用した魅力的な公共交通サービスの提供に取り組んでいます。ぜひ、ご参加いただき感想をお聞かせください。

※車両調整・体験乗車の期間中、下記の運行場所において自動運転車両が走行します。通行される皆さま、近隣住民の皆さまには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

車両調整日 1月5日(金)～19日(金)のうち10日間程度

体験開催日 1月20日(土)・21日(日)

午前9時～午後4時（正午～午後1時を除く）

体験乗降場所 江田島バス(株)本社事務所（大柿町飛渡瀬80-1）

運行区間 ゆめタウン-大盤団地バス停-ゆめタウン

運行概要 12便/日 乗車定員 5名/便

参加方法 右記のQRコードより応募

または企画振興課へ電話



広島南税務署からのお知らせ 令和5年分確定申告相談会場について

☎082-253-3281

設置期間 2月16日(金)～3月15日(金)

※土・日・祝日は除きますが、2月25日(日)は開場します。
※申告期間中は、広島南税務署には相談会場を設けていません。

場所 「NTTクレドホール」基町クレド・パセーラ11階
広島市中区基町6番78号 広島県庁前

受付時間 午前8時30分～午後4時

本年の確定申告においては、申告会場の混雑を回避するため、申告会場への入場には、入場できる時間帯が指定された「入場整理券」が必要です。入場整理券は申告会場当日配付しますが、LINEを通じたオンライン事前発行も可能です。なお、入場整理券（当日配付）の枚数には限りがあります。

相談時間 午前9時～午後5時

インボイス発行事業者の登録をされた個人事業者の方へ
インボイス発行事業者の登録をされた方は、課税事業者となり消費税の申告が必要です。
免税事業者からインボイス発行事業者になられた方（2年前（基準期間）の課税売上高が1,000万円以下等の要件を満たす方）は、税負担・事務負担を軽減するため、売上税額の2割を納税額とすることができます。



障害者控除対象者認定書の発行

☎0823-43-1651

障害者控除対象者認定書は、確定申告時に提示することで、障害者手帳や療育手帳などの交付を受けていない方でも、障害者控除を受けることができます。（本人または本人を扶養している方）

次のすべての要件に該当する場合は、認定書を発行しますので、高齢介護課またはお近くの市民センター窓口へ、

障害者控除対象者認定申請書をご提出ください。

■要件

- 1 65歳以上で要介護2以上の認定を受けており、かつ、市の定める判定基準に該当する方
- 2 各種障害者手帳や戦傷病者、原爆による控除を受けることができない方

民泊受入家庭募集説明会を開催
11月29日に受入家庭の拡大を目的に説明会を行いました。現役受入家庭の方々や過去に訪れた生徒の声を通じて、参加者の方々に民泊の魅力をお届けしました。
受入家庭からは、12年前の事業開始からずっと受入を行っているベテランの方や、今年度初めて受入をした方にお話をしてもらいました。
これまで家族との会話の機会がほとんどなかった生徒から後日連絡があり、民泊での体験談が会話の糸口となっており、たくさん話ができたといいエピソードには、参加者の方々も時折うなずきながら、話に聞き入っていました。
生徒の声では、5年前に長野県から訪問した方へのインタビュー動画を上映しました。その中で「受入家庭と出会えてよかった」という実感のこもった言葉が印象的で、画面越しにも受入家庭とのあたたかな交流の様子が伝わってきました。
説明会後のアンケートでは、「具体的に知れてよかった。直接、生の声が聞けて参考になった」、「実際に



に受入をされている方の話を聞いて感動した。受入してみたいと思っただ」、「具体的に受入を考えると「受入したい」と思っていた」などの感想が寄せられました。会場内が民泊の受入と一緒に取り組んでいこうという雰囲気になりました。良い会となりました。
受入家庭の方々から、実際のエピソードや感じたこと、生徒への思いなどを生の声として語っていただくことが、共感を生むとともに、関心を高めるのだと実感しました。
こうした説明会のほか、個別の説明・相談も随時行っており、民泊受入に少しでも関心がある方は、お気軽に交流観光課までお問い合わせください。



受入家庭拡大への取組

vol.103

☎0823-43-1632